

モノの流れで社会を変える

PR

日々、大量の物資が運ばれ、必要とする場所に届けられている。こうしたモノの流れを表す「物流」は重要なインフラの一つとして、経済活動を支えてきた。物流業界では、人手不足や燃料コストの増加、環境対応など多くの課題を抱える。これらの課題解決のために、政府や企業が物流改革を進めている。技術・サービスの進化で物流の未来を創造する。

自動化・省力化対応進む

コロナ禍を機に電子 拡大し続けている。経た「令和5年度デジタ 商取引（EC）市場は 済産業界がとりまめ ル取引環境整備事業



人手不足を背景に、物流現場でのAMRの需要が高まる
(第6回関西物流展 オカムラのブース)

（電子商取引に関する）とが見込まれている。・1%増の404億3
市場調査」によると、このため、物流業界 000万円を見込んで
2023年の国内のB の労働生産性向上と人 いる。ロボットのライ
ツ（対消費者）E 手不足対策が急がれ ンアップの拡充や、物
C市場規模は、前年比 9・23%増の24・8兆 度の総合物流施策大綱 加、ロボットの導入コ
円、Bツ（企業 の策定に向けた検討会 ストの上昇傾向などの
間）EC市場規模は同 として5月に初会合を 影響が予想される。
10・7%増の465・ 開催した。総合物流施 27年度には73
2兆円となっている。 策大綱は国内の物流の 3億3000万円、30
EC市場の拡大だけ 方向性を示すもので、 年度には1238億円
でなく、荷物の小口化 現行の大綱は25年度が になると予測。今後も
配送の多頻度化が進 最終年度となる。 物流現場でのロボット
む。これに対して、モノ 政府は対策として荷 の導入は増えていくと
を運ぶ担い手は国内の 主・物流事業者に対す みる。物流施設で活躍する
少子高齢化による労働 する規制措置を導入 自動化設備は、無人搬
人口の減少に伴い、人 し、適正運賃や多重下 送車（AGV）や自律
手不足が懸念される。 進めている。さらに、 移動ロボット（AM
また24年4月から 自動運転トラックや自 R）、無人搬送フォ
「働き方改革関連法」 動物流道路の実用化を ークリフト（AGF）、
が施行され、トラック 急いでいる。 コンベヤなどの搬送
ドライバーの時間外労 動時間の上限規制が適 機器といったハード面
用された。ドライバー 足解消のため自動化や に加え、倉庫管理シス
の労働環境改善につな 省力化への対応が求め テム（WMS）などの
がる一方で、ドライバ られており、ロボット ソフトの面でも自動化
の収入減少や、労働 の導入ニーズが高まっ ユーシオンが多数市場
時間の縮小による1人 所が発表した「物流ロ に投入されている。
当たりの輸送量が減少 ボティクス市場に関す こうした物流機器メ
するなどの恐れがあ る調査」によると、物流 ーカー各社の製品・技
り、課題となっている。 倉庫など屋内作業用口 術が物流現場の効率化
十分な対策を行わなけ ば、30年度には34% ボットの24年度の国内 や省力化を後押しして
の輸送力が不足するこ 市場規模は前年度比13 いる。

物流未来画

有力企業の
製品・技術

NKE

搬送機器や自動化機器の設計・製造・販売を手がけるNKEは倍速チェーンコンベヤー向けに、チェーンのテンション調整頻度を大幅に低減できる「オートテンション仕様」をラインアップした。



倍速チェーンコンベヤー用にチェーンのたるみを自動調整する機構部品（NKE提供）

既存のコンベヤーの従動部を入れ替える後付けタイプとコンベヤー導入時に選択可能な組み込みタイプを用意した。ワンウェイクラッチとプリーの自重で動作するため、動力源は不要。長期間安定して稼働し、多数台を運用する現場で保守効率の向上が期待されている。

テンション調整？
その手間、グッと
減らせます！

オートテンションで
変わらぬ張力。減らせる労力。

現場の省力化に貢献するNKEのオートテンションは、新設・既設どちらにも対応可能！
人手不足の時代に頼れる、新しい自動化です。

ワンウェイクラッチとプリーの自重によって、自動で最適な張力を維持する「オートテンション」を実現！
倍速チェーンコンベアのメンテナンス不良はもちろん、保守の手間もまるっと解決！

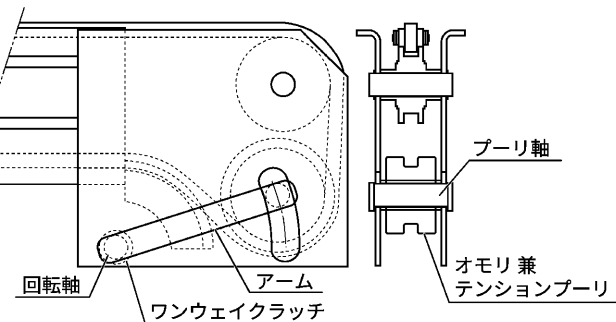
詳しくは
コチラ



NKE株式会社
Humanized Automation

〒612-8487 京都市伏見区羽東師菱川町366-1
フリーダイヤル 0120-51-5651

・パーツハンドリング機器
・省配線機器ユニライン
・搬送機器
・ネットワーク機器
・作業支援機器
・装置 モジュール



特許取得済
特許第7671971号